

しな ちょう 信調だより

平成30年
3月
No.96



新江幹線用水路
※阿賀野市

写真は阿賀野市小松にある阿賀野川頭首工から取水する新江幹線用水路と桜を撮影したものです。新江幹線用水路は、昭和21年から昭和30年までに行われた『国営新江農業水利事業』によって造られた、3.3kmにわたる用水路です。

その後、昭和54年に『阿賀野川用水農業水利事業』に計画変更により追加され、阿賀野川頭首工の完成をもって新江用水路取水口と南耕用水取水口が統合され、新江幹線用水路の延長は21.6kmとなっています。

頭首工から取水された用水は、小松隧道を流下して右岸幹線用水路、新江幹線用水路、福島潟西部幹線用水路の3大幹線用水路に分岐し、各地域の水田に配水されています。

目次

巻 頭 言	にいがた土地改良の30年問題 新潟県農地部 技監 坪谷満久	1
農政情報Ⅰ	保全計画課の業務内容について	2
農政情報Ⅱ	地域整備方向検討調査「阿賀野川沿岸地域」調査概要の紹介	4
農政情報Ⅲ	「水利が拓く 実りの明日へ」キャンペーン シンポジウム&ミニマルシェの開催について	6
農政情報Ⅳ	「笹ヶ峰二期」直轄地すべり対策事業の環境調査結果について	8
	第5回営農検討委員会を開催、 農地利用集積調整委員会を設立 ～「新津郷(用水)地区」～	9
ト ピ ッ ク	「グリーンインフラ」って？	10